

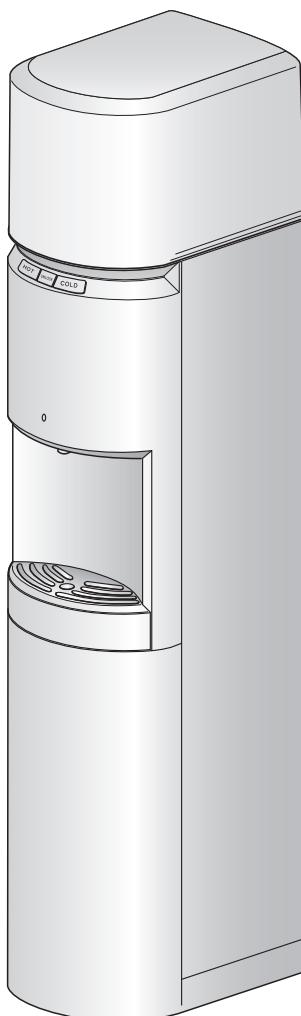
取扱説明書

HOT/COLDウォーターサーバー 型式：BSS-330/BSS-340

このたびはご契約いただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、製品を正しくお使いください。

お読みになった後はいつでも見られる場所に大切に保管してください。



小さなお子様がいらっしゃるご家庭へ

本製品は常時温水が使用できることから、小さなお子様が誤って操作をしますと、火傷をしてしまう恐れがありますので、ご使用の際は十分にご注意ください。

目次

安全上の注意	P3
各部のなまえとはたらき	P6
ウォーターサーバー設置前の確認	P8
初期設置の手順	P10
基本機能	P12
省エネ機能	P13
ウォーターボトル交換方法	P14
お手入れ方法	P15
異常時のエラー表示	P16
故障かな?と思ったら	P17
ウォーターサーバーの排水方法	P18
仕様	P19

安全上の注意

必ずお守りください

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。本文中の「図記号」の意味は次のとおりです。

表示の説明	図記号の説明
 警告 「死亡または重症を負う可能性がある内容」を示します。	 禁止 「してはいけないこと(禁止)」を示します。
 注意 「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。	 指示 「しなければならない(指示)」を示します。

■電源コード・電源プラグの扱い方

警告

 指示	● 電源は交流100Vで、定格15A以上のコンセントを使用する 定格電圧以外の電圧で使用すると、感電、火災の原因になります。
 禁止	● 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない 感電、短絡、発火の原因になります。
 禁止	● たこ足配線はしない(延長コード、電源タップは使用しない) ウォーターサーバーが正常に動作しなかったり、火災の原因になります。
 指示	● 電源プラグは根元まで確実に差し込む 感電、短絡、発火の原因になります。
 禁止	● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない 感電、ケガの原因になります。
 禁止	● 電源コードや電源プラグをウォーターサーバーで押し付けない 感電、火災の原因になります。
 指示	● 電源プラグのほこりは定期的に拭き取る 火災の原因なります。
 指示	● 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 感電、短絡、発火の原因になります。

安全上の注意

必ずお守りください

■設置するとき

⚠ 警告



指示

- アースを接続する（アース工事は、最寄りの電気工事店に依頼してください）

漏電や故障の時に感電する原因になります。



禁止

- アースはガス管や電話回線のアースなどに接続しない

火災の原因になります。



禁止

- ストーブやコンロの横など、油、可燃性ガスの漏れるおそれのある場所には設置しない

万が一油、可燃性ガスが漏れて製品本体の周辺に溜まると、発火の原因になります。

⚠ 注意



指示

- 水平で安定した場所に設置する

ウォーターサーバー本体が転倒して、ケガ、故障の原因になります。



禁止

- 直射日光が当たる場所や暖房機器の近くなど、高温多湿になる場所には設置しない

水質が悪化してしまい、異味・異臭を感じたり、体調に悪影響を及ぼすことがあります。



禁止

- 屋外に設置しない

製品は屋内用です。感電、故障の原因になります。



禁止

- 水のかかる場所には設置しない

漏電時に感電する原因になります。

■使いのとき

⚠ 警告



禁止

- ウォーターサーバーの中にお水が入っていない状態で「HOTスイッチ」は入れない

空焚きして火災、故障の原因になります。



禁止

- 火気を近付けない

火災、故障の原因になります。



禁止

- 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児に触れさせたりしない

感電、ケガ、火傷の原因になります。



禁止

- 近くで可燃性スプレーを使わない

引火して火災の原因になります。

■お使いのとき(つづき)

⚠ 警告



- 注水時にお湯に手を触れない

火傷の原因になります。



- 分解・改造・修理はしない

故障、感電、ケガの原因になります。

⚠ 注意



- ウォーターサーバーの上に物を置いたり、乗ったり、傾けたり、ゆすったりしない

火傷、故障の原因になります。



- ウォーターボトルは専用のボトルを使用する

水漏れ、故障の原因になります。

■お手入れ・その他

⚠ 警告



- お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

漏電時に感電する原因になります。



- 水をかけたり、水洗いしたりしない

漏電や短絡を起こし、感電、火災、故障の原因になります。



- ウォーターサーバーに異常がある場合は、事故防止のため、電源プラグを抜いて、お客様サポートセンターに必ず連絡する

故障、感電、火災の原因になります。

⚠ 注意



- シンナー・ベンジン、塩素系・酸性タイプの洗浄剤を使用しない

ひび割れ、感電、引火、有毒ガス発生の原因になります。

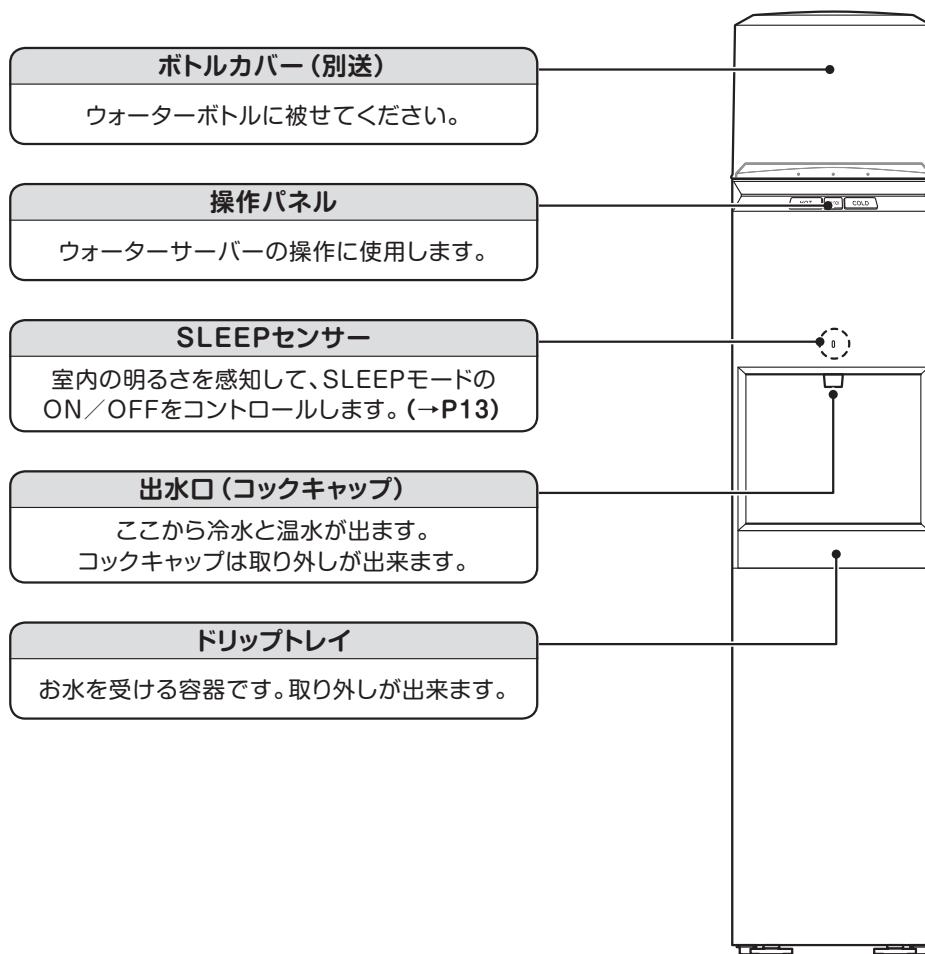


- 2週間以上使用しない場合は、お水を排水して電源プラグをコンセントから抜く

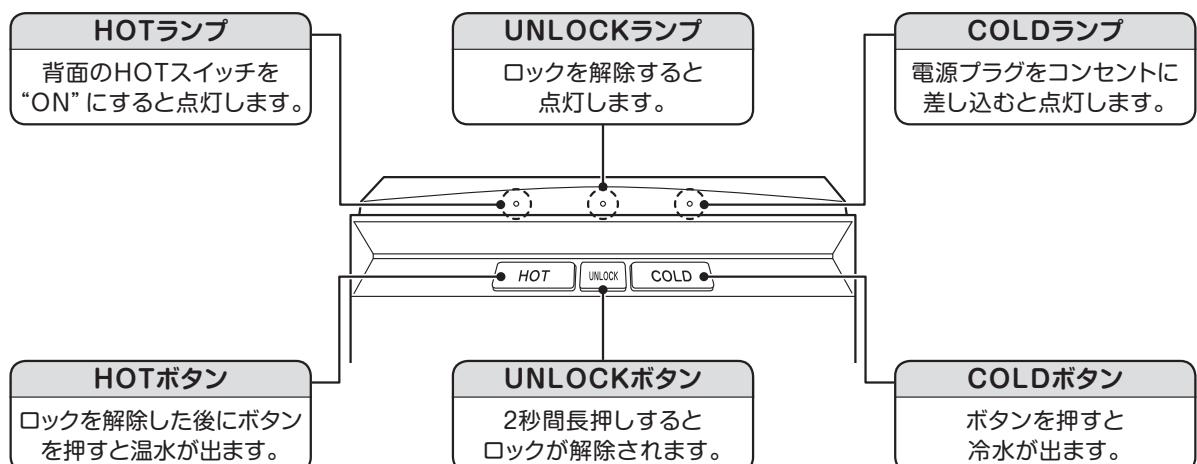
水質が悪化してしまい、異味・異臭を感じたり、体調に悪影響を及ぼすおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

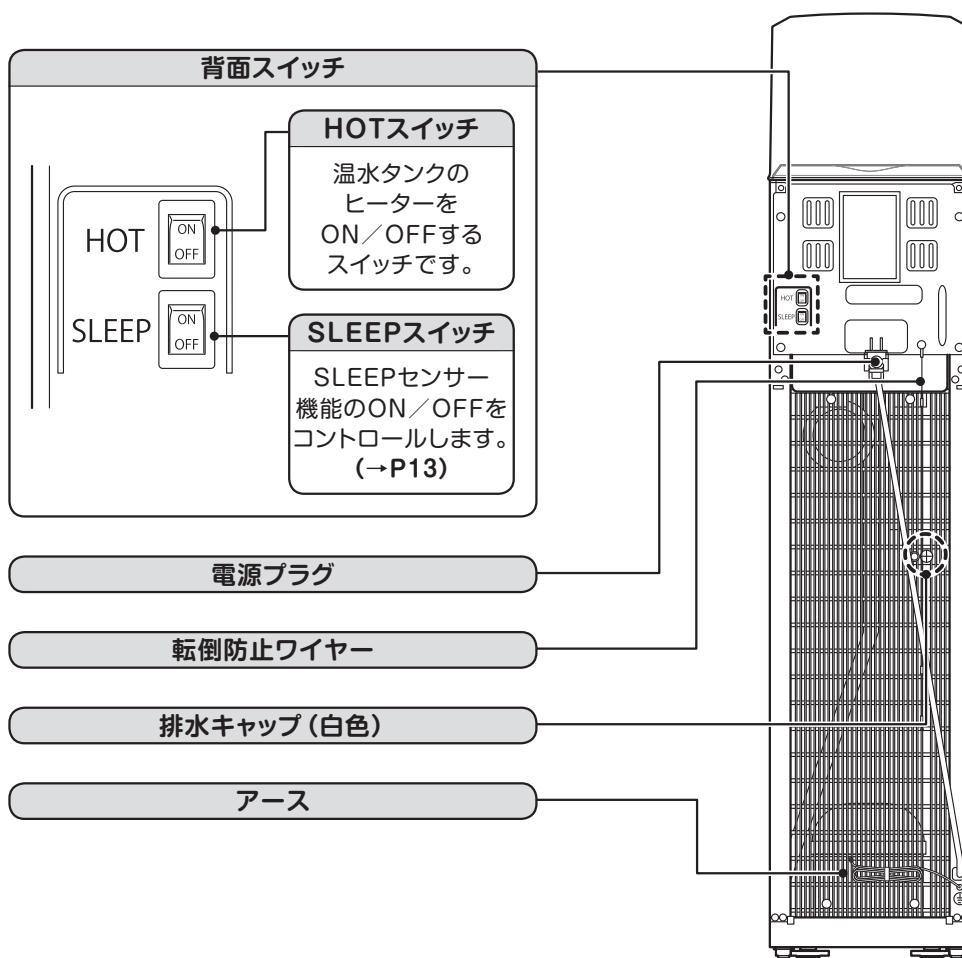
ウォーターサーバー正面



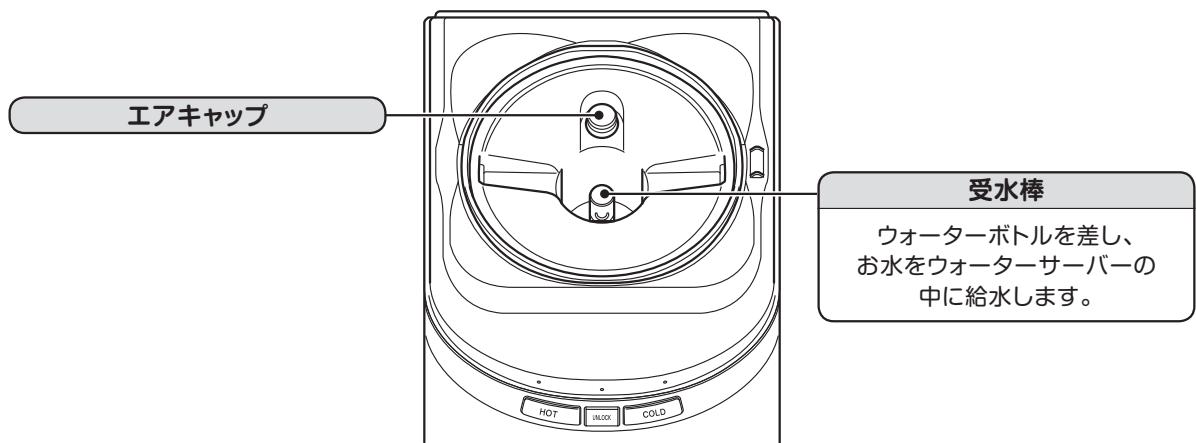
操作パネル



ウォーターサーバー背面



ボトルベース (ボトル接続部)

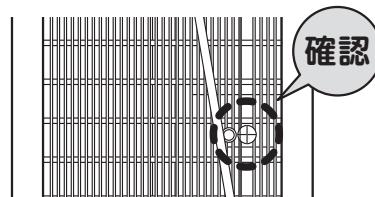


ウォーターサーバー設置前の確認

ウォーターサーバーを設置される前に、以下の項目をご確認ください。

① 排水キャップをしっかりと締めてください。

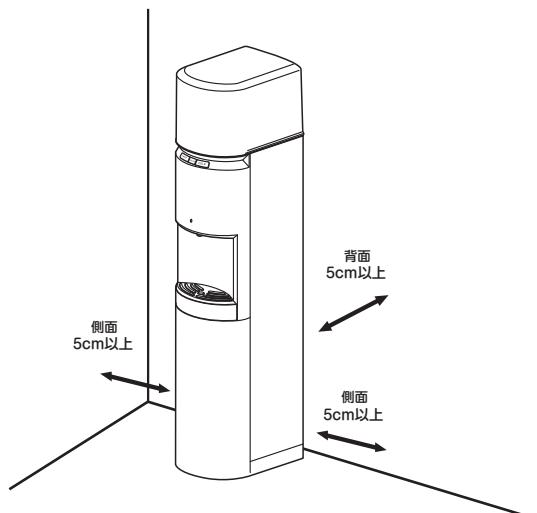
- ・ゆるんでいると水漏れの原因になります。



② 設置場所をご確認ください。

- ・熱気を逃せる次のスペースを確保する

正面	開放
背面	5cm以上
側面(左右)	5cm以上



設置できる場所

- ・水平で安定した場所

設置できない場所

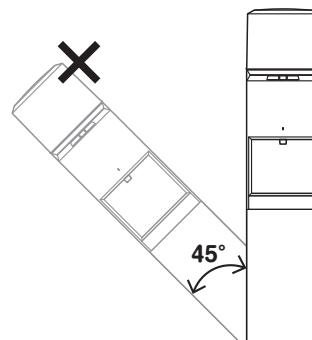
- ・傾斜ある場所
- ・床の強度が弱い場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・高温多湿のところ
- ・熱器具の近く
- ・水のかかる場所
- ・屋外

環境

- ・臭いの強いものの近くに置くと、天然水に臭いが移る可能性があります。
芳香剤、柔軟剤、洗剤、たばこ、線香など

③ 移動するときは45°以上傾けないでください。

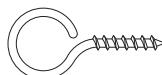
- ・冷却機能が働かなくなる原因になります。



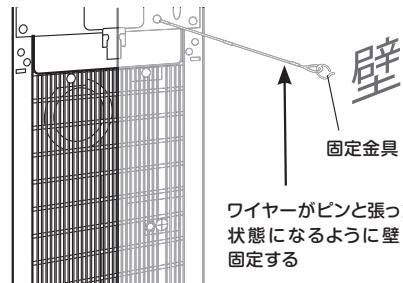
事故防止の為に、転倒防止ワイヤーの取り付けをおすすめします。

転倒防止ワイヤーの取り付け

地震や振動による転倒を防止するため、
転倒防止ワイヤーを壁に固定してください。



固定金具
(別途ご用意ください)



ワイヤーがピンと張った
状態になるように壁に
固定する



指示

空焚き防止の為に、ウォーターサーバー設置前の確認が終わっても、
すぐに電源プラグをコンセントに入れないでください。

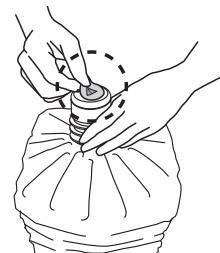
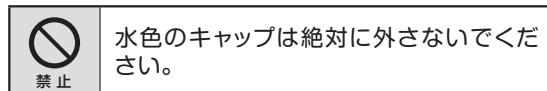
初期設置の手順

ウォーターボトルのセット

- ① 箱からウォーターボトルを取り出します。

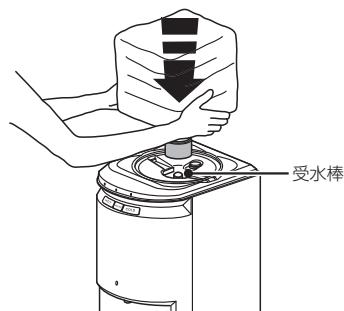


- ② ボトルキャップの衛生シールをはがします。

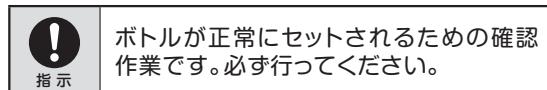


- ③ ウォーターボトルを受水棒に合わせて垂直にセットします。

- 正常にセットされないと水漏れの原因になります。
- 初期設置の際は、ウォーターボトルの半分程度の量がサーバー内に給水されます。



- ④ ウォーターボトルに手を添え、左右に軽く2~3回ゆすり、ボトルの差し込みが深くなるようにしてください。



- ⑤ ボトルカバーをかぶせます。

- ①~④の作業が完了したら2分程度お待ちください。



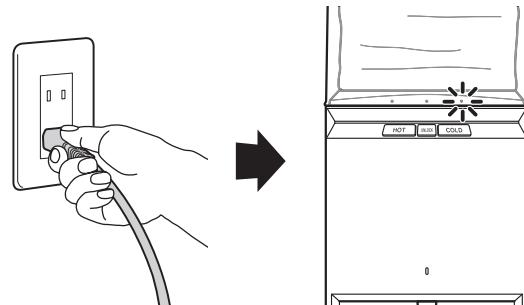
出水確認

⑥ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

- ・COLDランプが“点灯”します。



背面のスイッチは“OFF”的ままにしておいてください。



⑦ COLDボタンを押してお水が出ることを確認してください。

- ・ボタンを“押し続ける”と出水されて、ボタンを“離す”と止まります。



衛生的にご利用いただくために
コップ1杯程度のお水を出してください。



⑧ UNLOCKボタンを“2秒間長押し”してロックを解除してから、HOTボタンを押してお水が出ることを確認してください。

- ・ロックが解除されるとUNLOCKランプが“点灯”します。
- ・ボタンを“押し続ける”と出水されて、ボタンを“離す”と止まります。

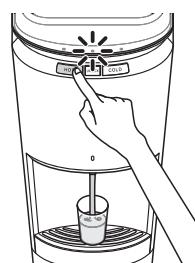


空焚きの原因になりますので
必ず行ってください。

①2秒間長押しして
ランプが点灯したら



②HOTボタンを押す



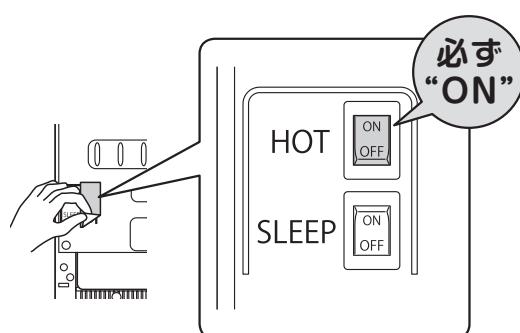
背面スイッチを入れる

⑨ 背面スイッチのシールをはがしてHOTスイッチを“ON”にします。

- ・HOTランプが赤色に“点灯”します。
- ・SLEEP機能をご利用する場合は、SLEEPスイッチを“ON”にしてください。



本体内部が不衛生になりますので、
HOTスイッチは必ず“ON”にしてください。



冷温水ともに1時間程度で適温になります。

基本機能

冷水の出し方 ※電源プラグが入っていないと出水しません。

COLDボタンを“押し続ける”と出水されて、ボタンを“離す”と止まります。

- ・製品の構造上、ウォーターボトルの残水が少なくなると、ボトルの中にボコボコ空気が入りますが異常ではありません。（流入する空気はタンク内のきれいな空気ですので、衛生上問題ありません。）



温水の出し方 ※電源プラグが入っていないと出水しません。

① UNLOCKボタンを“2秒間長押し”してロックを解除します。

- ・ロック解除されるとUNLOCKランプが“点灯”します。
- ・ロック解除後は“10秒間経過”または、UNLOCKボタンを押すとランプが“消灯”してロック状態になります。



② UNLOCKランプが“点灯中”にHOTボタンを“押し続ける”と出水されて、ボタンを“離す”と止まります。

- ・温水使用時は火傷にご注意ください。
- ・製品の構造上、ウォーターボトルの残水が少なくなると、ボトルの中にボコボコ空気が入りますが異常ではありません。（流入する空気はタンク内のきれいな空気ですので、衛生上問題ありません。）

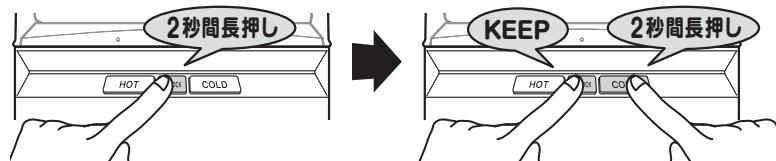


冷水チャイルドロック機能 ※冷水も温水と同じようにロック機能を設定できます。

設定方法

UNLOCKボタンを長押ししたまま、ランプ点灯後にCOLDボタンを2秒間長押しします。

- ・UNLOCKランプとCOLDランプが同時に3回点滅したら設定完了です。



解除方法

UNLOCKボタンとCOLDボタンを同時に2秒間長押しします。

- ・COLDランプが3回点滅したら解除完了です。



省エネ機能（SLEEPモード）

SLEEPモード

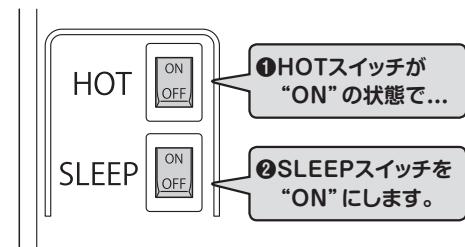
SLEEPモードとは

お部屋が暗くなると、自動で温水の加熱を止めて消費電力を抑える機能です。

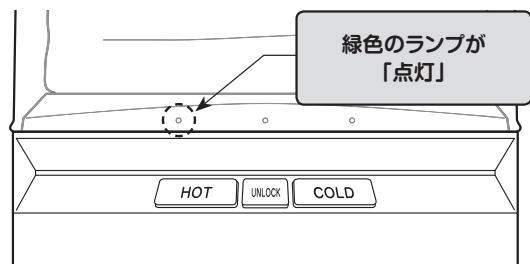
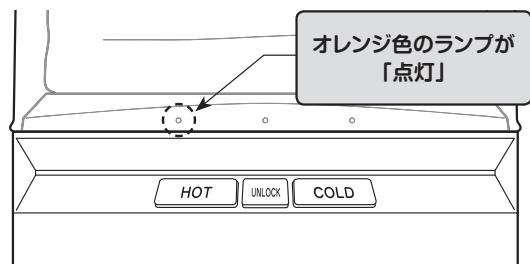
お部屋が“暗いとき”または、“暗い状態から明るくなった直後”は温水温度が低くなっています。

設定方法

- ① 背面のHOTスイッチが“ON”的状態で
SLEEPスイッチを“ON”にしてください。



- ② HOTランプが“オレンジ色”に点灯したら
設定完了です。



ウォーターボトル交換方法

ウォーターボトル交換方法

※冷水側、温水側どちらかが出なくなったらウォーターボトル交換のタイミングです。

製品本体の構造上、ウォーターボトルにはコップ一杯程度の残水が残ります。



ウォーターボトルを取り外した後は、すぐに新しいウォーターボトルをセットしてください。

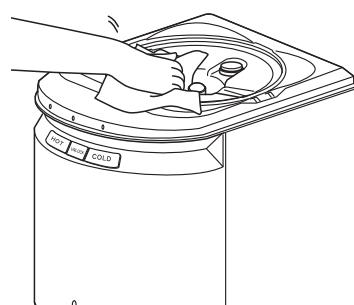
新しいウォーターボトルがない場合は、空のウォーターボトルを取り外さないでください。

- 1 ボトルカバーをはずして、
ウォーターボトルを取りはずします。



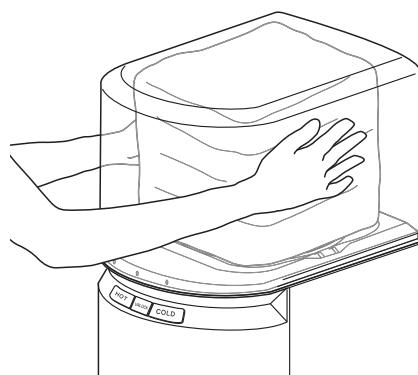
- 2 キッチンペーパーなどで受水棒周りの
水気を拭き取ります。

・水気が残っていると水漏れや異臭の原因になります。



- 3 新しいウォーターボトルをセットして
ボトルカバーをかぶせます。

※初期設置の手順②～⑤と同様



お手入れ方法

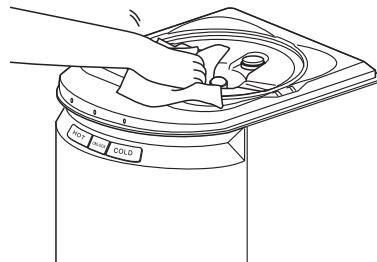


ウォーターサーバーの衛生を保つために、定期的にお手入れを必ず行ってください。

ウォーター ボトル交換毎のお手入れ

受水棒周辺

キッチンペーパーなどで受水棒周りの水気を拭き取ります。

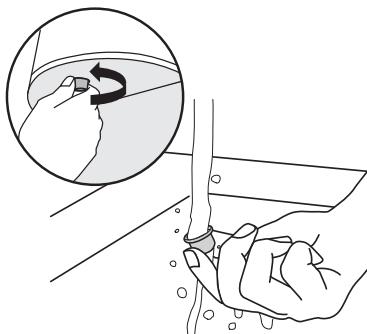


1週間に1回のお手入れ

コックキャップ

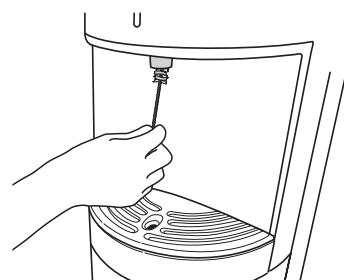
取り外して水洗いしてください。

- 右回りに回すとはずれます。



出水口

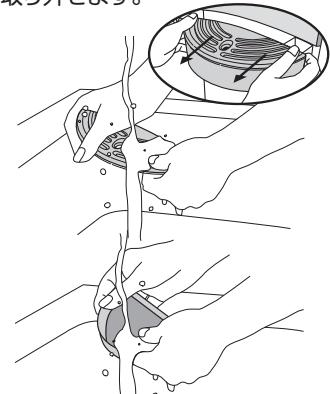
ブラシや綿棒をノズルに差し込みよごれを取り除いてください。



ドリップトレイ

中性洗剤で汚れを落とした後に、よくすすいで乾いた布で水気を拭き取ってください。

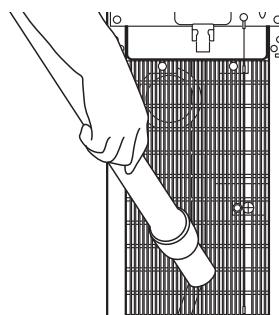
- ドリップトレイは手前に引くと取り外せます。



半年に1回のお手入れ

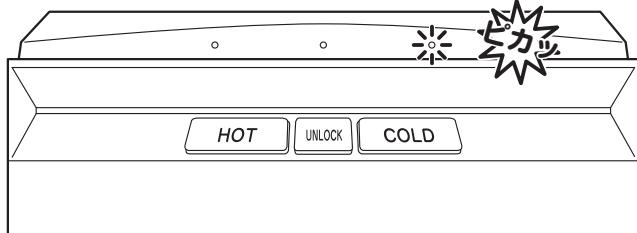
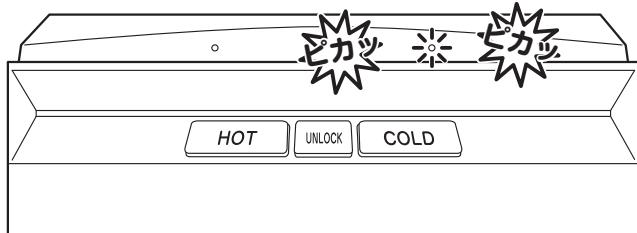
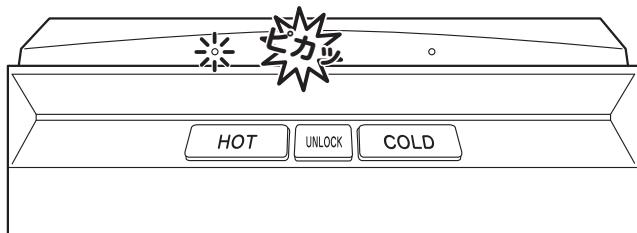
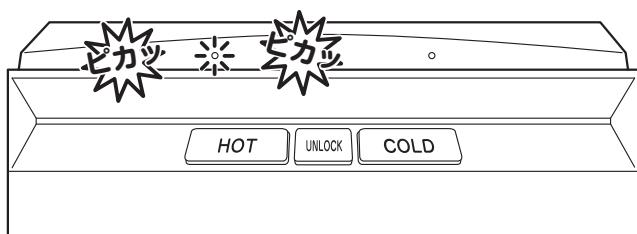
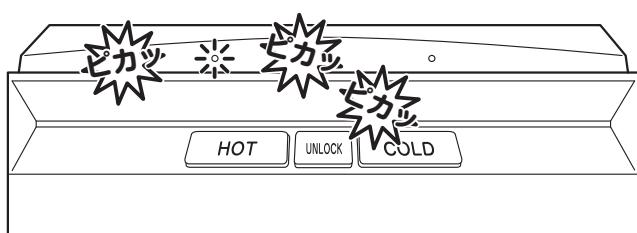
背面放熱部

掃除機や布で底部や放熱部に付着した、ちりやホコリを取り除いてください。



異常時のエラー表示

ウォーターサーバーに異常が発生した場合は、該当のLEDランプのみ点滅してエラーを知らせてくれます。エラー表示中は操作パネルの操作が効きませんので、該当のエラー表示をご確認いただき、お客様サポートセンターまでお問合せください。

COLDランプ	1回点滅 繰り返し	
	2回点滅 繰り返し	
HOTランプ	1回点滅 繰り返し	
	2回点滅 繰り返し	
	3回点滅 繰り返し	

故障かな?と思ったら

症状	確認	対応
冷水、温水が出ない	電源プラグが抜けていませんか?	電源プラグを入れてください。
	ウォーターボトルが空になつていませんか?	新しいウォーターボトルに交換してください。
	冷水が出ない場合、ロック機能を設定していませんか?	ロックを解除してください。
	温水が出ない場合、ロックの解除を忘れていませんか?	ロックを解除してください。
	エラー表示が出ていませんか?	お客様サポートセンターまでご連絡ください。
冷水、温水の出水量が少ない	ウォーターボトルの残水量が少なくなつていませんか?	お水が出なくなるまで出し切って、新しいウォーターボトルに交換してください。
冷水が冷えない	電源プラグが抜けていませんか?	電源プラグを入れて1時間程度お待ちください。
	ストーブやガス機器または、直射日光があたる場所にウォーターサーバーを設置していませんか?	涼しい場所に移動してください。
	ウォーターサーバーの側面、背面の通気が悪くなるような場所に設置していませんか?	ウォーターサーバーの側面、背面は5cm以上スペースを空けてください。
温水が熱くならない	背面のHOTスイッチがOFFになっていませんか?	背面のHOTスイッチをONにして、1時間程度おまちください。
	SLEEPモードになっていませんか?	SLEEPスイッチをOFFにして、1時間程度お待ちください。
「ブーン」という音がする		冷却中のコンプレッサーの作動音です。故障ではありません。
初回設置の際に煙が出てきた	初期設置の前にHOTスイッチをONにしていませんか?	空焚き防止機能が働いている可能性があります。お客様サポートセンターまでご連絡ください。

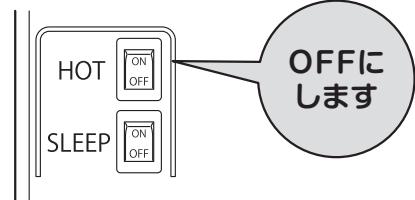
ウォーターサーバーの排水方法

2週間以上使用しないまたは、お引越しなどでウォーターサーバーを移動する場合は、以下の手順で排水を行ってください。

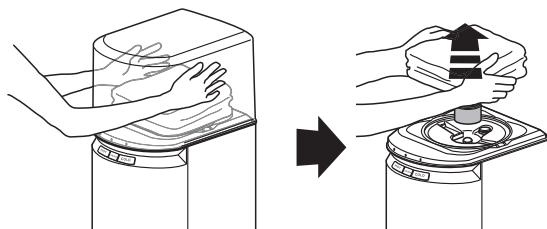
- ① HOTスイッチを”OFF“にして、温水が冷めるまで3時間程度お待ちください。



指示 热湯で火傷する恐れがありますので、必ず行ってください。



- ② ボトルカバーとウォーターボトルを取りはずします。

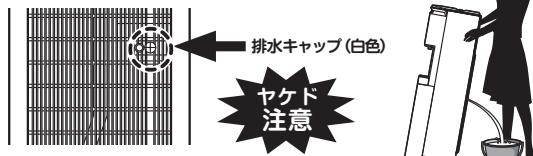


- ③ COLDボタンを押して冷水が出なくなるまで出し切ります。



- ④ サーバー背面の排水キャップをはずして温水タンク内のお水を排水します。

- ・勢いよく出ますので注意してください。
- ・お水が止まつたら排水キャップをしっかりと締めてください。



- ⑤ 電源プラグを抜いてウォーターサーバー本体に残っている水気を拭き取ってください。



- ⑥ ボトルカバーを取り付けて、ほこりがつかないようにビニール袋等を被せておいてください。

- ⑦ ご利用を再開される際は、初期設置の手順(→P10)から行ってください。

仕様

製品	ウォーターサーバー	
温度調整機	冷水 温水	サーミスタ(自動制御) サーミスタ(自動制御)
定格	100V,50/60Hz	
型式	BSS-330/BSS-340	
外形寸法	本体 (mm)	(W) 260×(D) 335×(H) 1,020
	ボトルカバー設置時 (mm)	(W) 260×(D) 335×(H) 1,240
	梱包箱込 (mm)	(W) 310×(D) 370×(H) 1,100
重量	本体	15.7kg
	梱包箱込	17.7kg
消費電力	冷水	80W
	温水	350W
	トータル	430W
温度範囲	冷水	4°C~10°C
	温水	80°C~90°C
容量	冷水タンク	1.5ℓ
	温水タンク	1.5ℓ
ヒューズ	250V,10A	
安全装置	BIMETAL	
冷媒	R-134a	
冷媒量	36g	
設置環境温度 (推奨)	5°C~40°C	

